

# エディター

第791号

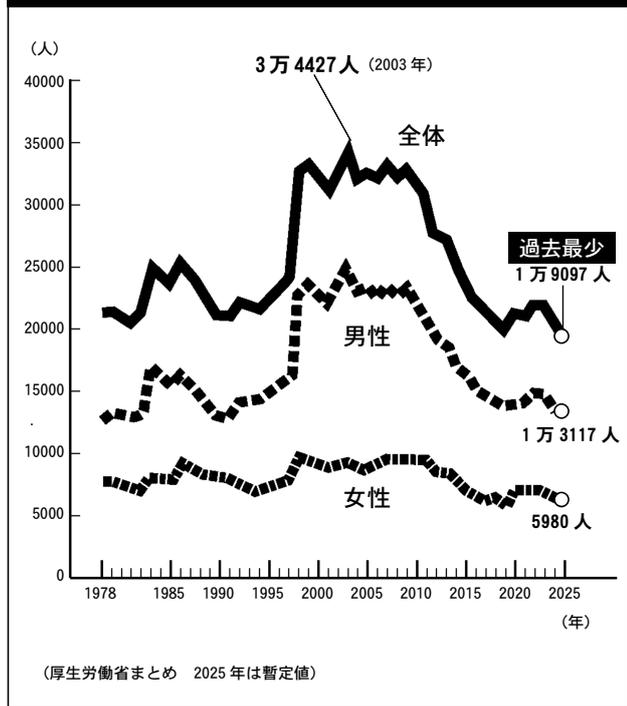
2026年2月25日 E-mail: info@kouhou-c.jp  
発行・機関紙広報研究センター 月2回刊(10日・25日)  
〒574-0023 大阪府大東市南新田1-20-101  
TEL: 072-874-5519 FAX: 072-874-5539  
購読料=1年27,300円、6カ月14,700円(要前納/税別)

住所・担当者氏名・Eメールアドレスなどの  
**変更があれば至急ご連絡を**  
**072-874-5519**

\*最近、パスワードを送っても、戻って来る場合が増えて  
います。メールアドレスや担当者が変わった場合は至急  
info@kouhou-c.jp へご連絡ください。

機関紙広報研究センター(広報センター)

## 年間自殺者数の推移



厚生労働省はこのほど、警察庁の統計を基にした2025年の年間自殺者数(暫定値)について、過去最少の1万9097人だったと発表。1978年の統計開始以来、初めて2万人を下

回ったが、小中高生は53人で過去最多を更新。自殺者数は前年確定値から1223人減り、3年連続で減少した。男性1万3117人、女性5980人

# 自殺、初めて2万人下回る

## 小中高生は53人で過去最多を更新

厚生労働省

の自殺者数(自殺死亡率)は15・4人。厚生労働省は「中高年男性の自殺が減少しており、事業不振や負債を動機とする件数も減っている」と分析。年代別では、19歳以下以外は前年から減少。職業別で見ると、学生・生徒らが1074人。うち小中高生は532人(前年比3人増)で、2年連続で統計開始の80年以降最多となった。小学生10人、中学生170人、高校生352人で、20年ごころから高止まりしている。高校生や女子中学生で多く、心の健康問題が悪化し自殺に至るケースが増えている。

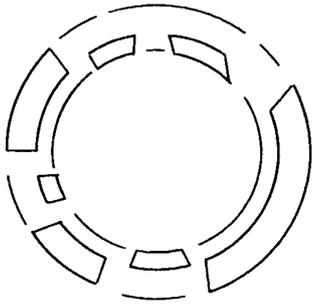
## おかずと認定する料理/レタスクラブのアンケート調査で「ご飯のお供として食べられるへおかず認定」する料理のトップは「コロッケ」だった。ベスト10は次のとおり

- ① コロッケ 73%
  - ② 刺身 72%
  - ③ 焼き鳥 66%
  - ④ おでん 60%
  - ⑤ クリームシチュー 57%
  - ⑥ かぼちゃの煮物 50%
  - ⑦ フライドチキン 49%
  - ⑧ さつまいもの天ぷら 45%
  - ⑨ 冷ややっこ 42%
  - ⑩ 湯豆腐 39%
- という結果に。炭水化物と炭水化物のぶつかり合い、あっさりしすぎ…様々な理由から「ご飯が進まない」「それでもおかずになる」と賛否両論があるものの中から選んだ。11位には「茶碗蒸し」がある。

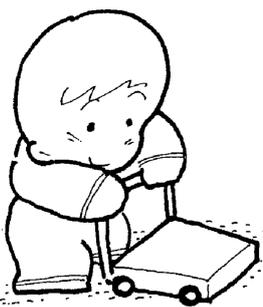
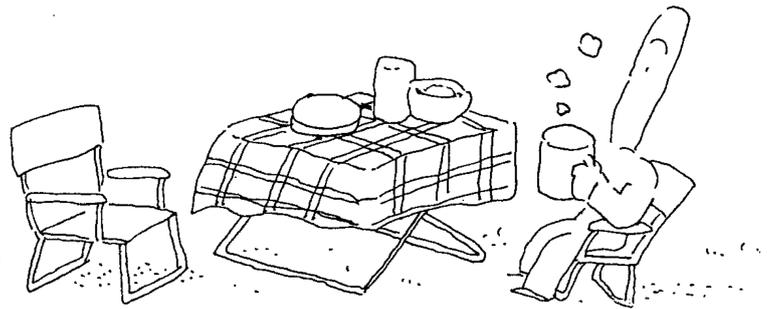
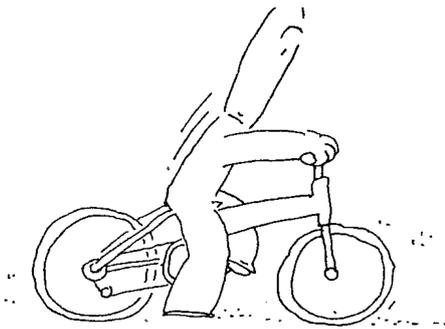
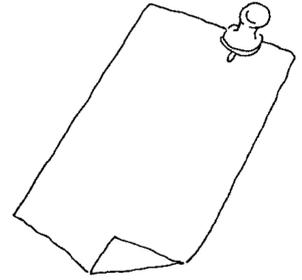
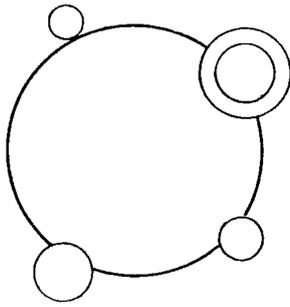
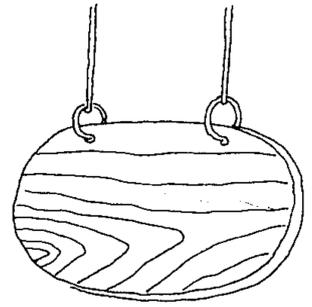
今号の表紙

\*原稿はそのままでも、加筆・削除することも自由です(ただし、購読会員に限ります)。  
\*会員は「エディター」をHPからPDFでご覧いただけます。メールアドレスの登録を。





# 今月のカット



### タイトルを選ぶ

下のコラムの空白部分に好きなタイトルを選んで張ります。毎号同じものを使うようにして、継続性を印象づけましょう。

# 創造

# 少女

# 話声

# 正和

# 知悉

コラムのページ

独自のタイトルを作るのもいいでしょう。毎号同じものを使うようにしましょう。

厚労省が2024年の国民健康・栄養調査の結果を公表。習慣的に喫煙している人は14・8%で、過去12年間で最低となった◆調査はコロナ禍の20、21年を除いて毎年行われており、24年は10〜11月に実施。無作為抽出した2万5816世帯のうち1万414世帯から回答を得た◆たばこを毎日か時々吸うと回答した人は14・8%で、男性24・5%、女性6・5%。男性の40〜50代では3割を超えた。12年は全体で2割を超えていたが、その後は減少傾向となっており、今回は22年と並んで最も低い割合だった◆とはいえ、小生の周りには「やめられない」人も結構いる。

3月の花はパンジー、白木蓮。誕生石はアクアマリン、サンゴ。二十四節気は啓蟄(けいちつ)が5日、春分の日が20日◆ご存知のとおり春分の日、秋分の日を中日としてその前後7日間を「彼岸」と呼ぶ。初日は「入り」最終日を「明け」と呼ぶ◆彼岸とはもともと仏教の言葉で、迷いのない悟りの世界、仏教上の最高の境地という意味がある。一般の風習としては、お寺やお墓に参りおだんごなどを仏壇に供える◆彼岸に欠かせないおはぎは、小豆の赤い色が、災難が身に降りかからないようにするおまじないの効果があると信じられ、供え物となった。

桜の便りが聞こえるのはもう少し先か。日本を象徴するのは桜や菊だが、国花として決まったものではない◆世界で国花が決まっているのは約50カ国とか。メキシコのダリアや韓国のムクゲ、などだ。国花ではない草花もそれぞれの民族に愛されている◆米国には国花はない。ワシントンには日本が贈った桜が植えられ、大戦中も刈(か)られずに咲き続けた。その米国で移民を一律に拒否するトランプ大統領の手法に、猛反発も◆戦後日本で耕作放棄地の休耕地に米国からのブタクサが茂り大弱り。が、解決策は休耕地の手入れだった。その教訓を生かしたい。

## レアアース

レアメタル(希少金属)に分類される鉱物のうち、ネオジムやイットリウムなど17種類の総称。自動車や精密機器など幅広い製品に不可欠で「産業のピタミン」とも呼ばれる。中国が採掘で約7割、精錬で約9割のシェアを持つ。今年に入り、日本は世界初の試みとして南鳥島近海でレアアースの試験採掘を行っていた地球深部探査船が、レアアースを含むとされる泥の回収に成功したことが分かった。6000メートルの海底からの回収は世界初の試み。

## 時事用語

### 確定申告

確定申告の季節が近づいている。勤労者にとっては、払い過ぎた税金を取り戻すチャンス。税金が戻ってくるのは、①医療費が10万円以上かかった②災害や盗難にあった③マイホームを購入し10万円以上のローンがある、などの場合に。寄付をしたり、会社を辞めて再就職していない場合は可能性あり。スマホまたはパソコンとマイナンバーカードを利用して申告書等を作成、e-Taxによる送信も出来る。

### 蛤

ひな祭りや結婚式に欠かせないのが蛤（はまぐり）。この貝の殻のかみ合わせが、対のもの以外は合わないことから夫婦和合の象徴とされ、慶事

の食材になった。

旬は春だが、冬もおいしい。左右の貝に絵をかき、貝を合わせて当てる「貝合わせ」などの遊びは平安時代から。

### 旬の味

### 啓蟄

啓蟄（けいちつ）の次候には「桃始めてわらう」がある。桃の節句は3月3日で、まだ花はつぼみ

の時期だが、旧暦の3月3日は新暦の3月下旬から4月上旬にあたり、桃の花が咲くころ。



### 春眠

『唐詩選』の中の孟浩然の詩『春眠暁（あかつき）を覚えず、処々（しよしよ）に啼鳥（ていちよう）を聞く。夜来風雨の声、花落つ

ること知（し）んぬ多少ぞ」の起句より由来した季語。

『唐詩選』は江戸時代初期に渡来し、武士の漢詩愛好者の間に広まった。以来明治に至るまでに一般にも浸透してゆき、「春眠暁を覚

えず」の起句のみは民衆の実感を伴う名言として広まった。大正時代には「春眠」が季語として登場する。



た。大正時代には「春眠」が季語として登場する。

### 兼業・副業

東京商工リサーチが「企業の「兼業・副業」に関するアンケート調査」の結果を公表した。企業規模計では、「認めている」が56・4%（「積極的に認めている」11・7%、「条件付き

で認めている」44・6%）と半数を超えたが、大企業33・6%、中小企業58・5%と、規模により開きが大きい。

が大企業49・6%、中小企業73・0%、「従業員のエンゲージメント向上のため」が大企業42・7%に対し中小企業は23・0%。

認める理由は、「従業員を公表した。企業規模計では、「認めている」が56・4%（「積極的に認めている」11・7%、「条件付き

認める理由は、「従業員の収入向上に寄与するため」

認めない理由は、「本業のパフォーマンス低下が懸念される」が大企業、中小企業とも7割を超える。



### 訪日外国人、初の4千万人突破

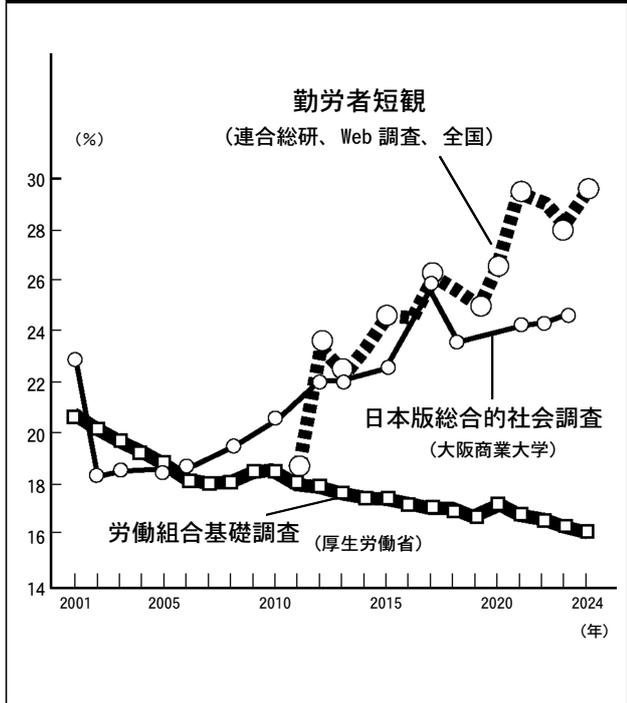
2025年に日本を訪れた外国人（インバウンド）は約4770万人で、24年の3687万人を超えて過去最多だった。4000万人を超えるのは

初めて。訪日外国人の年間消費額も約9・5兆円で過去最高になった。政府は訪日外国人客数

を30年には6000万人とすることを目指している。訪日外国人が急増したことで、人気観光地ではオーバーツーリズムが深刻化している。

### 消費額も過去最高に／2025年

### 労働組合の組織率



# 政府統計の倍近くかも

## 個人調査と行政調査の違い

### 労組組織率「実は3割」、増加傾向も

#### 連合総研などがサンプル調査で判明

日本の労組の組織率は、厚生労働省の「労働組合基礎調査」が政府統計で、基礎調査では、労働組合の組織率は2024年時点で16・1%にとどまり、2001年の20・7%以降も年々減少傾向。政府統計の傾向をもとに、組合の影響力低下が指摘されてきた。

だが、組織率（雇用者に占める加入者の割合）は政府統計の倍近い約3割で、増加傾向にある。個人調査をもとに、そんな研究がまとまった。

個人調査は、大阪商業大学の日本版総合的社会調査と連合総研の勤労者短観。連合総研は、労働組合の中央組織、連合系の研究機関でもある。いずれも訪問や郵送、インターネットによるサンプル調査だ。労働組合に加入しているかという質問に対する答えから組織率を算出すると、日本版総合的社会調査では23年に24・6%。勤労者短観では24年に29・6%。いずれも2000年代以降、上昇傾向という結果が得られた。

政府統計と個人調査の違いは基礎調査の方法で、回答漏れや行政改革で自治体の調査体制が弱くなっていく影響もあるという。また、賃上げや労働環境改善の交渉に多大な影響を及ぼす。

労働者のニーズを実現する仕組みは重要で、その把握方法を見直す必要があると言えそうだ。

労働時間規制緩和検討は

総合転職サイト「エン転職」はこのほど、ユーザーを対象に実施した「労働時間規制緩和・残業」の意識調査結果を発表した。首相が検討を指示した「労働時間規制緩和」に対する印象について、57%が「良い」と回答、理由としては、「労働時間の希望を実現しやすくなる」「収入の増加が目指せる」が上位に挙がった。しかし、実際に増やしたい人は1割程度に留まった。

### 児童虐待は24年度に22万件超える

政府はこのほど、全国の児童相談所（児相）が2024年度に対応した虐待相談件数が22万3691件だったと発表した。過去最多だった前年度より18188件（0・8%）減少したが、依然として多い状況にあることに変わりはないと、こども家庭庁は危機感を持つ。種類別では、大声や脅しで恐怖に陥れる「心理的虐待」が13万3024件（前年度比1・4%減）と全体の6割を占めた。

#### 「心理的」が6割／こども家庭庁集計

# 労働力人口

## 初の7千万人超、3年連続で最多

### 女性や高齢者の労働参加が大幅増

総務省の発表によると、労働市場に参加する人を示す労働力人口が2025年平均で7004万人となり、初めて7000万人を

超えた。女性と高齢者の労働参加が進んだことが押し

上げ要因で、3年連続で最もしてきた。日本の総人口は08年をピークとし11年以降は減少が続くが、女性や高齢者を中心に、労働参加の裾野が広がった。

12年の6565万人から増加傾向が続き、新型コロ

ナウイルス感染拡大の影響で、05年の2750万人から20年間で450万人増えた。65歳以上の男女は960万人で、05年の504万人から456万人増えた。政府は、育児・介護休業法の段階的な拡充や企業への65歳までの雇用確保義務など、就労拡大を図ってきた。女性で期間の定めのない正規労働者が増え、安定的に就業者数が積み重なった。増加幅が大きい女性の労働力人口は3200万人に達したようだ。

### 物価高に対応した食料支援を早急に

困窮する若者の76%が昨年よりも食費が増加し、食事の回数や量を減らした人もいることが、NPO法人のアンケートで分かった。担当者は国などに対し「物価高に対応した食料支援を早急に拡充してほしい」と訴えている。

項目（複数回答）は「食

## 回数減らす人も増加

### NPO法人のアンケート

### 消費者金融に頼る人まで

「費」が最多で、1カ月当たりでも「増加した」が76・0%に上った。「変わらない」「減少した」とも約60%だった。食費が増加したと答えた人の対応策（複数回答）は、「安い食材を探す」が最も多く63・7%で、「量や回数を減らす」（43・0%）、「仕事を増やした」（19歳女性）などの意見も。

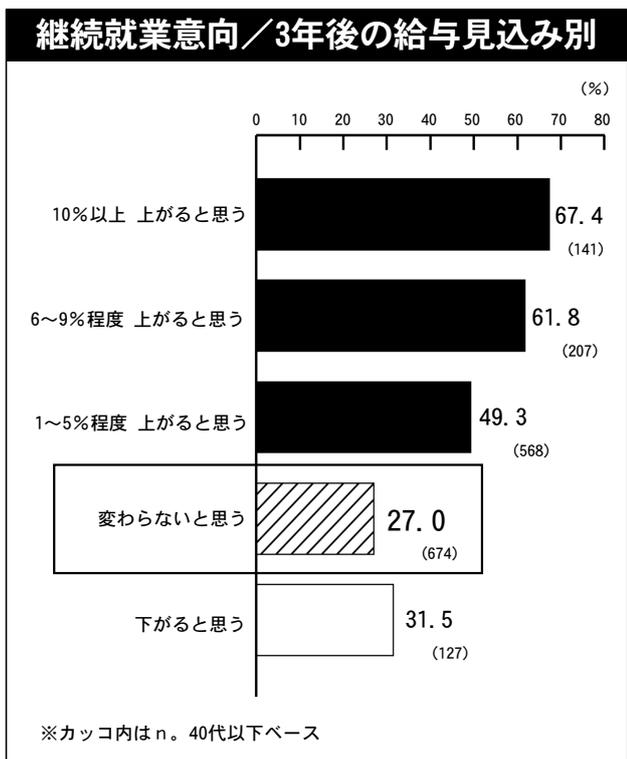
# 年収上がらず転職希望も

## 増えた人は約半数、若年層でも4割が横ばい

### 賃上げと就業意識

パーソル総合研究所はここのほど、「賃上げと就業意識に関する定量調査」を公表した。2024年に年収が増えた人は51・9%と約半数。3%以上の増加があった人は約4割にとどまり、年代が上がるほど向上した人は約半数にとど

った。2024年に年収が増えた人は51・9%と約半数。3%以上の増加があった人は約4割にとどまり、年代が上がるほど向上した人は約半数にとど



詳しくみると、2024年に年収が増えた人は51・9%と約半数。3%以上の増加があった人は約4割にとどまり、20~30代の若年層でも約4割は年収が上がっていない。24年の年収が上がった理由のトップは、賞与・ボーナスの増額で、次いでベースアップ。賃上げがあっても年代が上がるほどモチベーションの向上割合は低い。

## 外国人労働者、最多257万人で11・7%

2025年10月末時点の外国人労働者数が、前年比11・7%増の257万1037人だったと厚生労働省が発表した。人手不足を背景に、13年連続で過去最多を更新した。国籍別では、

## 企業のイノベーション活動に対する意識は

帝国データバンクがこのほど発表した「イノベーション活動に対する企業の意識調査(2025年)」の結果によると、23~25年の間にイノベーション活動を実

## 司法試験合格者向け選考採用を新設

人事院は2026年度から、司法試験合格者が国家公務員採用試験を受けずに、

## アズワン

主に総合職試験合格者が従事する係員級の職員として採用される「選考採用」を新設する。公務に有為な人材となる司法試験合格者をより柔軟に誘致する。選考採用の申し込みは、26年3月16日から。

坐骨神経痛の話をしよう

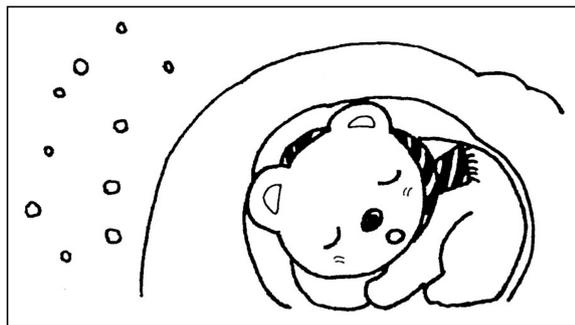
坐骨神経痛に効果的なツボはどこか

腰や尻や太ももの裏側が痛むという人も多いため、これは坐骨神経痛と  
思われる。

この神経は腰椎（よう  
つい）から出て尻、太も  
もを通って膝の下にいく  
長い神経。日常生活の習  
慣も関係して、この神経  
筋力も高める。まず床に仰向けに寝て  
膝の曲げ伸ばしを7回。  
そのあと両足をそろえた  
まま真っすぐ伸ばし、上  
げ下げも7回する。朝、  
昼、夜の3度する。



- ・ひざの曲げ“伸ば”しを7回
- ・両足を伸ばしたまま上げ下げしを7回

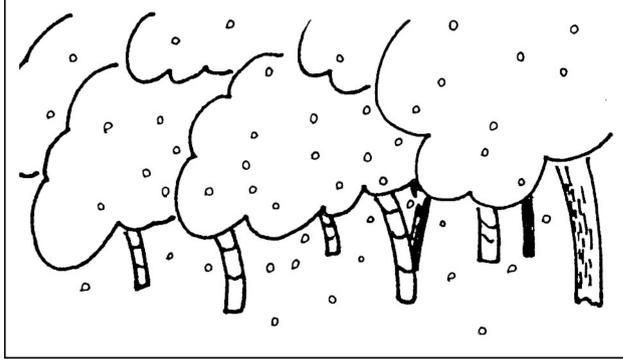


オゾン層の破壊が進むとどうなるのか

地球を取り巻いているオゾン層。この破壊が問題になっていくが、こうした現象は地球に何をもたらすのか？

オゾン層は主にフロンガスによって破壊される。北極や緯度の低い地域はもちろん、南極では大陸の2倍ものオゾンホールができていく。こうしたオゾンの減少によって有害な紫外線が急速に増え、皮膚がんや白内障が増加するといわれる。動物や植物にも悪い影響が出る。環境変化に関心を持つことが必要だ。

ウェザーリポート



目の前に浮かんでくるゆづな情景が

雲切れも聞こえてくらしき夜なるかな 与謝蕪村  
一日中降っている雪は、まだやみそうもない。日中は雪をかき分けるようにして歩く村人もいた。しかし日も暮れてしまうと、あたりはひっそりと静まり返った。  
俳句の旅  
雪切れも聞こえてくらしき夜なるかな 与謝蕪村  
一日中降っている雪は、まだやみそうもない。日中は雪をかき分けるようにして歩く村人もいた。しかし日も暮れてしまうと、あたりはひっそりと静まり返った。体の中にさえ突き刺さる音だ。



海岸近くの砂地に地をはうように生えている草がハマボウフウだ。

# ウオケネ

最近では栽培するものがほとんどで、自生するのは少ない。濃緑色の葉は縁がギザギザしていて白っぽい。根は黄白色をしていて、小さなゴボウに見える。5〜6月ごろ

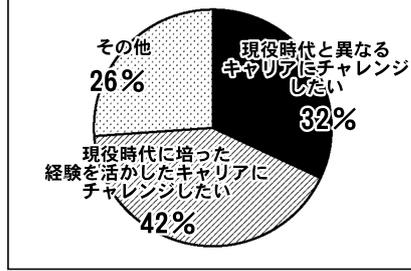
線香花火のような小さな花を無数に付ける。明治時代には栽培が始まったようだ。食用としては刺身のツマとして用いられる。軽く意を刺激して消化を助ける。葉はおひたしやごま和え、てんぷらなどにするとおいしいが、多食は避けた方がいいと言われる。

## 定年後のキャリア志向には違いも

「50代以降の学び直し（リスクリング）とセカンドキャリア」に関する調査結果をストリートアカデミーが発表。同社運営のまなびのマーケット「ストアカ」を利用する



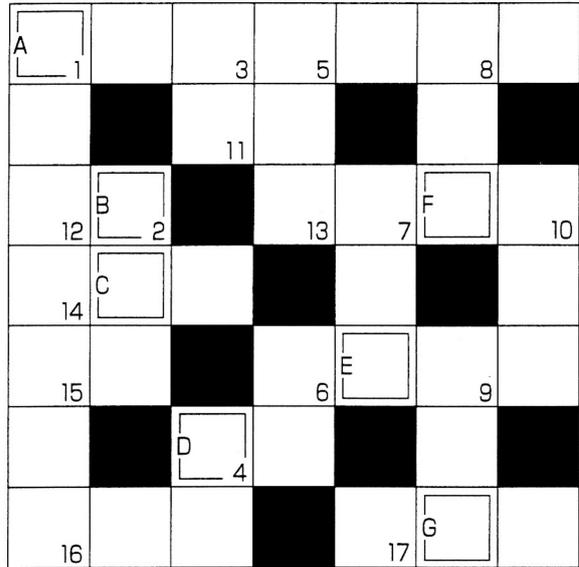
定年後のキャリア志向



50代以上のユーザー293人が対象の調査。定年後のキャリア志向

について聞いたところ、32%が「現役時代とは異なる分野のキャリアに挑戦したい」と回答。そのうち、45%がすでに資格取得やリスクリングを通じて準備をしている。準備の目的は、「好きなことや得意分野を活かして自己実現するため」や、「定年後の収入を確保」などが挙げられた。

## クロスワード・クイズ



■ AからGまでの文字を並び変えると……

### 答え

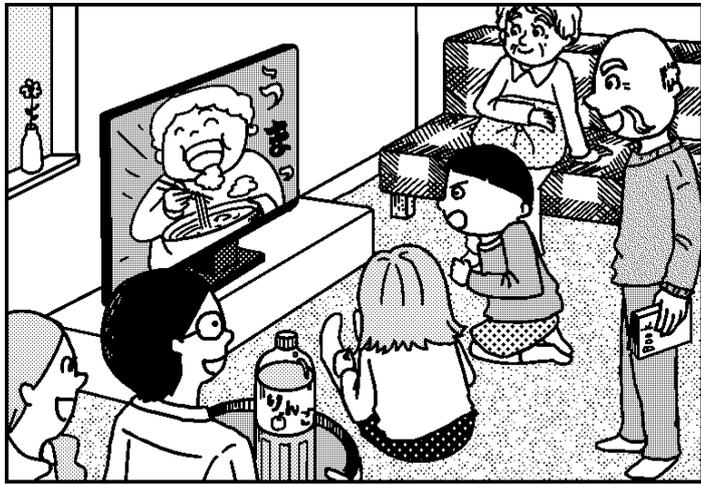
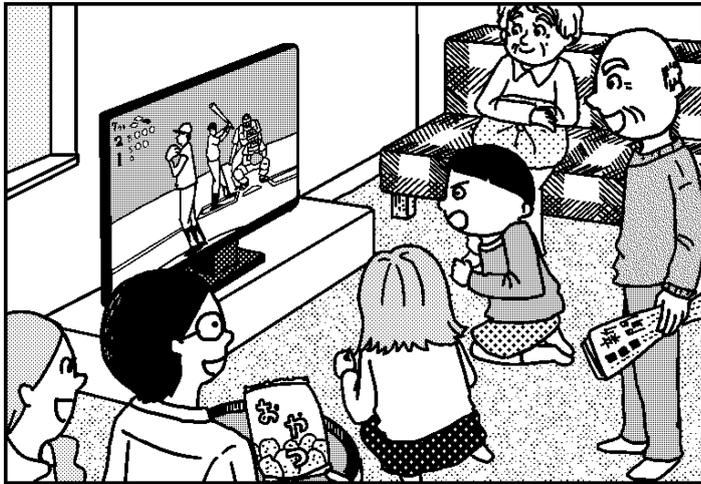
■ クロスワード応募用紙

◇ 氏名  
◇ 職場

- 1 <タテのカギ> 遠くのことをよく見聞きする 耳目
- 2 パイを横に曲げてテンパイを宣言すること
- 3 下駄を鳴らして〇〇が来るト
- 4 〇〇して飲んじゃ、いけないと。
- 5 もち米の粉を焼いた皮と皮の間にあんこを入れた和菓子
- 6 内部がなくなつて残った外側
- 7 粘土を板状にして焼いて作ったもの
- 8 自慢する人。釣〇〇〇
- 9 分不相応の大きな望み
- 10 薬品をアルコールで薄めた液
- 11 マクロ
- 12 〇〇も積もれば山となる
- 13 肩の上部。かたさき
- 14 金属光沢を有する暗紫色の結晶。元素記号I
- 15 晶
- 16 晴れていた空が雲などでおおわれる天気
- 17 金で作られた硬貨
- 1 <ヨコのカギ> 七福神の一人。毘沙門天
- 4 物事が一樣になつていないさま
- 6 もち米の粉に砂糖を加え、ふくれるように焼いた菓子

西林マロの

# 7つのまちがいさがし



◎下の絵は上の絵をベースに考えて7つの間違いがあります。それはどこでしょう。ただし、印刷上の汚れやかすれ、スクリーントーンの濃淡は間違いとはしません。

◎7つのまちがいさがしの答え

- ①窓辺に花が飾ってある
- ②テレビの番組が違っている
- ③お盆のお菓子がジュースに
- ④女の子の座り方
- ⑤後ろに座っているおばあさんの手
- ⑥おじいさんにヒゲがはえている
- ⑦おじいさんの持っている新聞が本に。

## スマホは何年使える？ OSアップデート期間がバッテリー寿命か

内閣府が昨年実施した「消費動向調査」によると、携帯電話の平均使用年数は4・3年。なお、内閣府経済社会総合研究所景気統計部によると、10年前は3・2年、20年前は2・2年だった。

しかし高価格化と高性能化に伴い、2025年現在、すでに2年を超えてはるかに長く端末を使用する人が増えている。

買い替え理由の1位は「故障」で全体の38・7%。「上り品目への移行」24・3%のため、「新しい機種が出たら買い換えた」よりも「壊れたから仕方なく買い換え」の人が多い。2年周期で買い替えなくともスマホは性能的に十分で、むしろバッテリーのメンテナンスが長期利用のカギだ。

◎クロスワードクイズの正解は「リビングルーム」でした。

ピ	シ	ヤ	モ	ン	テ	ン
ジ	■	ツ	ナ	■	ン	■
チ	リ	■	カ	タ	グ	チ
ヨ	①	ド	■	イ	■	ン
ウ	チ	■	カ	ル	ヤ	キ
モ	■	ム	ラ	■	シ	■
ク	モ	リ	■	キ	ン	カ

答えは「リビングルーム」

### 広報担当者なら



### 完全失業率12月

**2.6%**

1月30日発表の12月の「労働力調査(基本集計)」速報値によると、完全失業率(季節調整値)は2.6%で前月と同率。完全失業者数は166万人。

■総務省

### 有効求人倍率12月

**1.19倍**

1月30日発表の「一般職業紹介状況」12月の有効求人倍率(季節調整値)は1.19倍で、前月に比べて0.01ポイント上昇した。

■厚生労働省

### 就業者数12月

**6842万人**

1月30日に公表した「労働力調査」(速報)によると、12月の就業者数は6842万人と、1年前に比べ31万人の増加。41カ月連続の増加。

■総務省

### 日本の総人口

**1億2295万人**

2026年1月1日現在の総人口(概算値)は1億2295万人で、前年同月に比べ60万人の減少。25年8月1日現在(確定値)は、総人口1億2326万8000人。

■総務省人口推計

### 生活保護件数

**164万世帯**

生活保護法に基づく「被保護者調査」(2025年9月分概数)で、保護開始世帯数は1万9352世帯。被保護世帯は164万5714世帯だった。

■厚生労働省

### 市区町村間移動

**30万9853人**

住民基本台帳人口移動報告(2025年12月結果)によると、市区町村間移動者数は35万8171人で、前年同月に比べ8359人の増加。

■毎勤統計確報

### 労災の死亡者数

**634人**

労働災害発生状況について(1月速報値)によると、死亡者数は634人で5.9%減(前年同期比)。業種別では、陸上貨物運送事業の29.9%減が最多。

■

### 11月の実質賃金

**31万202円**

毎月勤労統計調査によると、実質賃金は前年同月比2.8%減で、11カ月連続のマイナス。現金給与総額は同0.5%増の31万202円。

■厚生労働省

### 入職率

**8.9%**

2025年上半年雇用動向調査によると、年初の常用労働者数に対する割合である入職率は8.9%(前年同期比0.1ポイント低下)。

■厚生労働省

### 離職率

**8.1%**

2025年上半年雇用動向調査によると、年初の常用労働者数に対する割合である離職率は8.1%(前年同期比0.3ポイント低下)。

■厚生労働省

### 消費者物価指数

**111.9**

11月の全国消費者物価指数の総合指数は111.9と、前年に比べ3.2%の上昇。生鮮食品を除く総合指数は111.2と、前年に比べ3.1%の上昇。

■総務省

### 2026年の賃上げ

予定**73.8%**

景気定点観測アンケート調査によると、2026年に賃上げを「実施予定」と回答したのは73.8%(前年同期と同値)となった。

■経済同友会

### 午年生まれ人口

**940万人**

午年生まれの人口は940万人で総人口1億2296万人に占める割合は7.6%。新成人人口は前年と同数の109万人。総人口に占める割合は0.89%。

■総務省統計局

### 喫煙習慣あり

**14.8%**

2024年の国民健康・栄養調査によると、習慣的に喫煙している人は14.8%で、過去12年間で最低。男性24.5%、女性6.5%。

■厚生労働省

### 仕事より余暇

余暇重視**65.7%**

「レジャー白書2024」によると、仕事と余暇のどちらを重視するかを尋ねたところ、約3分の2(65.7%)が「余暇を重視する」傾向にあった。

■日本生産性本部

### 労組組織率

**16.0%**

2025年「労働組合基礎調査」によると、25年6月30日現在の推定組織率は16.0%で、前年比0.1ポイント低下し、過去最低。組合員数は992万7000人。

■厚生労働省

### 女性平均寿命

**87.13歳**

2025年7月25日に公表された2024年「簡易生命表」による平均寿命(0歳の平均余命)は女性87.13歳に。女性は40年連続で世界一だ。

■厚生労働省

### 男性平均寿命

**81.09歳**

2025年7月25日に公表された2024年「簡易生命表」による平均寿命(0歳の平均余命)は男性81.09歳に。男性は前年と変わらなかった。

■厚生労働省

### 合計特殊出生率

**1.15**

2025年6月5日発表の、1人の女性が生涯に産む子どもの数を示す合計特殊出生率は1.15で過去最低。出生数は68万60061人で、70万人を下回った。

■厚生労働省

\*このページの記事は、空きスペースなどに1項目ずつ使うと効果があります。一つのデータは1段6行幅で仕上げています。新しいデータを入手した段階で部分的に書き直しています。